

2004年アテネオリンピック 参加資格について

種目	男子	男子軽量級	女子	女子軽量級
1X	*		*	
2-	*		*	
2X	*	*	*	*
4-	*	*		
4X	*		*	
8+	*		*	

選手数

選手数： 男子 358
女子 198
計 550

国毎の最大参加数 種目毎に1クルー

参加資格付与方法

参加資格付与レース（クオリフィケーションレガッタ）の位置付け

2003年ミラノの世界選手権における参加資格は、各種目について「国（NOC）」に対して与えられ、その種目に参加した「選手」に対して与えられるものではない。したがって、各国（NOC）は参加資格を得た種目について、2004年のオリンピックには異なる選手を送ることができる。

2004年に4箇所で行われる地域予選会の何れかに参加して、「国（NOC）」に対する参加資格を獲得した選手は、オリンピック参加する場合はその種目に参加しなくてはならない。これらの選手は、既に国（NOC）が参加資格を獲得しているその他の種目にも参加することができる。

補欠選手

各国（NOC）は補欠選手のために追加選手枠を与えられることは無い。しかし、選手の病気や怪我による場合には、FISAの競漕規則に則って代理の選手への変更ができることがある。

種目毎の参加資格付与クルー数

下表のクルーがオリンピック参加資格を得る。（活用されない枠の発生により変更もありえる）

Boat Class	03 世界選手権	地域予選				計
		Asia	Africa	Latin America	Final	
男子						
1X	11	6	4	6	3	30
2-	11	-	-	-	2	13
2X	11	-	-	-	3	14
4-	11	-	-	-	2	13
4X	11	-	-	-	2	13
8+	7	-	-	-	2	9
男子軽量級						
2X	11	3	-	3	4	21
4-	11	-	-	-	2	13
女子						
1X	9	5	2	5	3	24
2-	8	-	-	-	2	10
2X	8	-	-	-	2	10
4X	7	-	-	-	1	8
8+	5	-	-	-	2	7
女子軽量級						
2X	9	3	-	3	2	17

合計	130	17	6	17	32	202
----	-----	----	---	----	----	-----

参加資格付与の方法

下記の方法によりオリンピック参加資格が付与される。

- a) 2003 FISA 世界選手権 ミラノ大会 (イタリア)
2003年の世界選手権で、代表クルーが前記の表に示す所定の順位に入った国 (NOC) は、その種目についてクルーを選定して2004年のオリンピックに参加できる。

- b) FISA オリンピック地域予選レガッタ 2004年5月
地域予選会で、代表クルーが前記の表に示す所定の順位に入った国 (NOC) は、その種目について2004年のオリンピックに参加できる。

地域予選は4個所で行われるが、個々の予選が全ての種目を対象にしている訳ではなく、それぞれは限定された国を対象としている。すなわち

- Asia: Olympic Council of Asia のメンバー国のみを対象
Africa: Association of National Olympic Committees of Africa のメンバー国のみを対象
Latin America: 米国とカナダを除く Organizacion Deportiva Panamericana のメンバー国を対象
最終予選: アジアおよびラテンアメリカに所属する国からの M1X; LM2X; W1X; および LW2X とアフリカに所属する国からの M1X と W1X を除き、全ての国を対象とする

- ・ 各国は、未だ参加資格を得ていない種目について、1種目につき1クルーのみエントリーできる。
- ・ FISA は、各 NOC による、クルーが参加資格を得た場合必ずそのクルーをオリンピックに参加させるとの確約があり、かつ期限内に受理したもののみエントリーを受け付ける。アジア、アフリカおよびラテンアメリカに属する NOC は、各々の地域予選会の結果参加資格を得たクルーのオリンピック参加の確約を、2004年5月31日までに行わなければならない。
- ・ FISA オリンピック地域予選レガッタは、FISA の予選、敗者復活、準決勝および決勝と進む選手権方式により行われる。
- ・ FISA は4つの予選会の開催場所を2002年末までに決定する。
- ・ 各地域予選会の対象となっていない種目について参加資格を得たい場合や、各地域予選会がエントリー数が少ないためにキャンセルされた場合には、最終の予選会にエントリーする。
- ・ それぞれの予選会の各種目において、参加資格付与数プラス1クルーの参加が必要である。そうでない場合は、参加資格付与数は、参加クルー数マイナス1に減らされる。それぞれの種目において、最低2クルーが参加しなくてはならない。もしもレースが実施されない場合には、エントリーしたクルーは最終予選に参加することが必要になる。

- c) 開催国参加枠
(省略)

- d) 3 コミッション (IOC-ANOC-FISA) 招待参加枠
(省略)

予選会のタイムライン

2002年12月31日	FISA にて地域予選会の開催場所を決定
2003年8月24 - 31日	2003年世界選手権ミラノ大会(イタリア)
2004年5月	アジア地区予選レガッタ ラテンアメリカ地区予選レガッタ アフリカ地区予選レガッタ
2004年5月31日	NOC から FISA への世界選手権および地域予選レガッタで獲得した参加資格によるオリンピック参加の確約の締め切り
2004年5月31日	最終予選レガッタへのエントリー締め切り
2004年6月10日	FISA が最終予選会における追加参加枠を決定
2004年6月13 - 16日	オリンピック最終予選レガッタ (場所は今後決定)

2004年6月30日 最終予選会の結果追加参加枠が生じた場合、FISA が参加枠の再割当を行う

2004年7月21日 NOC から2004アテネオリンピック組織委員会へのエントリー締め切り

参加資格確約の時期 / 手続き

期限である2004年5月31日までに、NOC は2003年世界選手権または2004年5月に行われる3つの地区予選レガッタの内の一つで獲得した参加枠を使用して、オリンピックにクルーを参加させるかどうか FISA に申告しなくてはならない。もしも確約されたエントリーがこの期日までになされない場合、もしくは NF からは成されても NOC の承認が得られていない場合、獲得していた参加枠は無効となり、FISA はこれらの枠を再割当に用いる。

参加資格の再割当

締切期限である2004年5月31日後、参加資格を得ていてもクルーを送らない NOC があったり、同じ選手が2つの種目に参加したり等でオリンピック参加人数枠に空きが出た場合、これらの空きは自動的に FISA の管轄となる。
FISA はこれらの空き枠を、開催国、最終予選レガッタもしくは招待枠に割り当てる。